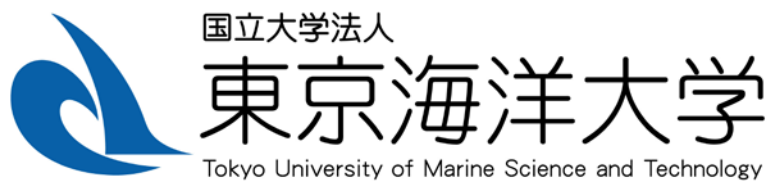


大学院海洋科学技術研究科
博士後期課程学生募集要項
(平成28年4月・平成28年10月進学者選考)

応用生命科学専攻

応用環境システム学専攻

平成27年11月



東京海洋大学 <http://www.kaiyodai.ac.jp>

【大学院アドミッション・ポリシー】

東京海洋大学大学院では、時代や社会に機動的に対応でき、地球規模での海洋に関わる諸問題の解決に創造的に立ち向かい、かつ、海洋とその関連産業分野における先端領域を切り拓く、意欲と能力を持つ学生を求めます。

目 次

◎ 出願手続	
1 募集人員	1
2 出願資格	
3 願書受付	
4 出願書類等	2
5 進学者選考	
6 合格発表	
7 入学手続	3
8 検定料、入学料及び授業料（予定）	
9 注意事項	
10 教育研究上の目的	
11 その他（授業料免除制度等）	4
◎ 専攻案内	
・ 応用生命科学専攻	5
・ 応用環境システム学専攻	7
◎ 出願関係書類	
<input type="checkbox"/> 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科（博士後期課程）進学願書	
<input type="checkbox"/> 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科（博士後期課程）研究計画書	
<input type="checkbox"/> 写真票及び受験票	
<input type="checkbox"/> あて名票	

1. 募集人員

●平成28年4月進学

専攻名	募集人員
応用生命科学専攻	15名
応用環境システム学専攻	15名

●平成28年10月進学

専攻名	募集人員
応用生命科学専攻	若干名
応用環境システム学専攻	若干名

注) 募集人員は、各専攻とも進学者選考と別途選抜の一般選抜、外国人留学生特別選抜および社会人特別選抜を合計したものです。

2. 出願資格

東京海洋大学（海洋科学技術研究科）博士前期課程に在学する者で次の各号のいずれにも該当する者としてします。

- (1) 博士前期課程を修了後、引き続き博士後期課程に進学を希望する者
- (2) 平成28年4月進学志願者は平成28年3月、平成28年10月進学志願者は平成28年9月に修士の学位を取得する見込みの者

3. 願書受付

- (1) 受付期間
平成27年12月10日（木）～平成27年12月15日（火）

- (2) 出願方法
ア) 書類持参の場合
受付時間は9時から17時までです。（12時～13時の間を除く）

○受付場所（下記のどちらに提出しても構いません。）

（品川キャンパス）入試課入試第二係 TEL（03）5463-4265
（越中島キャンパス）越中島地区事務室入試係 TEL（03）5245-7315

- イ) 郵送の場合

簡易書留にて、下記の宛先まで郵送して下さい。
受付期間内必着となりますのでご注意ください。

○郵送先 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7
東京海洋大学 入試課入試第二係

4. 出願書類等

志願者は、次の書類等を一括して受付期間内に提出してください。

出願書類等	注 意 事 項
(1) 進学願書	本学所定の用紙に記入してください。
(2) 修士論文要旨	博士前期課程での研究内容の要約をA4版用紙横書きで1,000字（英文の場合は350 words）程度で作成してください。
(3) 研究計画書	本学所定の用紙により、希望する研究課題を指導教員と相談の上、2,000字（英文の場合は700 words）程度で作成してください。
(4) 受験票・写真票	本学所定の用紙に必要事項を記入し、写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cm（上半身、無帽、正面向）のものを貼ってください。
(5) あて名票	本学所定の用紙に記入してください。
(6) 受験票返信用封筒	受信先を明記した返信用封筒（長形3号：縦23.5cm×横12cm）に372円切手を貼ったものを提出してください。

※ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

※ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

※ 進学願書及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、進学決定後でも進学許可を取り消すことがあります。

※ 進学願書等に記載された個人情報、東京海洋大学において責任をもって管理します。

5. 進学者選考

(1) 実施方法

進学者の選考は、学力検査（口述試験）の結果をもとに行います。

なお、口述試験では、提出書類（修士論文要旨等）についても発表していただきます。

(2) 学力検査の日時及び会場

学力検査（口述試験）	試験場所
2月2日（火）10時～ （又は1月25日～2月1日で 専攻が指定する日時）	品川キャンパス 又は 越中島キャンパス

（注）試験日時は受験生の上記の了承を得た上で上記の期間に変更する場合があります。詳細については各専攻から受験生本人に連絡します。

6. 合格発表

合格者の発表は、平成28年3月3日（木）10時頃に合格者の受験番号を品川キャンパス及び越中島キャンパスにおいて掲示するとともに本人あてに合格通知書及び入学手続きに必要な書類を送付します。

なお、本学ホームページ上にも合格者の受験番号を掲載します。

ただし、ホームページ上での発表は、参考として閲覧の上、必ず上記の合格者発表により確認してください。

東京海洋大学 URL : <http://www.kaiyodai.ac.jp/>

電話その他による問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

- ・平成28年 4月進学 : 平成28年3月18日(金) 予定
- ・平成28年10月進学 : 平成28年9月下旬予定

8. 検定料、入学料及び授業料(予定)

検定料 徴収しない

入学料 徴収しない

授業料 267,900円(年額535,800円)

※ 入学時及び在学中に授業料の改定を行った場合は、改定時から新授業料が適用されます。

9. 注意事項

本選考に合格した者が、以下の期日までに修士の学位を取得できなかったときは、博士後期課程へ進学することはできません。

【期日】

- ・平成28年 4月進学 : 平成28年 3月末日
- ・平成28年10月進学 : 平成28年 9月末日

10. 教育研究上の目的

本学大学院では、以下のとおり教育研究上の目的を定めています。

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科における教育研究上の目的に関する規則(抜粋)

(目的)

第1条 この規則は、東京海洋大学大学院学則(平成16年海洋大規第101号)第4条第2項の規定に基づき、東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科(以下「研究科」という。)の各専攻における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を明確にするために定める。

(教育研究上の目的)

第2条 研究科においては、地球規模での海洋に関わる諸問題の解決と海洋自体の持つ可能性を追求し、博士前期課程では専門基礎教育に立脚した高度専門職業人を養成し、博士後期課程では先端領域を切り拓く自立した高度専門職業人や研究者を養成することを教育研究上の目的とする。

2 各専攻については、次のとおりとする。

課程	専攻名	教育研究上の目的
博士後期課程	応用生命科学専攻	海洋生物の生理・生態・機能を、最先端の分子生物学・化学を駆使して総合的に解明し、環境との調和による資源確保、物質生産と維持及び安全、高品質食品の設計と創製等、生物生産系及び食品系の複合領域も含めて、海洋生物資源の持続的生産と高度有効利用に応用するための先端的学理と技術開発について教育研究する。
	応用環境システム学専攻	海洋環境の解明・利用・保全に関する学理と技術に関連する、最先端かつ学際領域の開拓と教育研究を行う。海流の変動機構・物質拡散の計測と予測、資源探査技術の創出、海上交通輸送システム、先端推力の開発、及び海洋管理政策の提言等を対象とし、海と人間の共生の観点から総合的能力を持ち、指導的な立場に立てる人材の養成を行う。

11. その他

●授業料免除制度

授業料の免除は、次の場合、本人の申請に基づき選考のうえ許可されることがあります。

- (1) 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- (2) 授業料の各期ごとの納期前6か月以内（新入生は、入学した日の属する期分に限り入学前1年以内）において学生の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- (3) (2) に準ずる者であって、学長が相当と認める事由がある場合

※ 具体的な内容や申請手続きは、入学手続書類に同封してお知らせします。

※ 申請をした学生は、免除の可否が決定するまで授業料を納めないで下さい。納付した場合は免除等の対象になりませんので注意して下さい。

●奨学金制度

学業成績が優秀で、かつ経済的な理由により修学が困難である者を対象とした奨学金制度があります。主な団体は下記のとおりです。

- ・独立行政法人日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>
- ・地方公共団体
- ・その他の民間奨学団体

●早期修了制度

本学大学院博士後期課程では、優れた研究業績を上げた者について、博士前期課程に2年以上在学し当該課程を修了した者については博士後期課程に1年以上、博士前期課程において在学期間の短縮を適用されて修了した者については当該博士前期課程の在学期間を含めて大学院に3年以上在学すれば修了できる制度があります。

●長期履修制度

本学大学院博士後期課程では、職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士後期課程は3年）を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することが出来る「長期履修制度」を設けています。

- (1) 「長期履修制度」は社会人特別選抜での学生に限定していませんので、条件に該当していれば他の選抜区分の学生も対象となります。
- (2) 申請期限は入学手続日を予定しています。
- (3) 申請に必要な書類は指導（予定）教員から受け取り、修了の見通しについて指導（予定）教員と十分な打合せをして下さい。
- (4) 詳細は学務部教務課大学院係までお問い合わせ下さい。

TEL : 03-5463-0395 FAX : 03-5463-0437

●学位

本学大学院博士後期課程において所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格した者は、博士（海洋科学又は工学）の学位が授与されます。

〈専攻案内〉

●応用生命科学専攻

1 アドミッション・ポリシー

海洋生物資源、食資源など応用生命科学に係る諸問題の解決、さらにそれら資源の保全と持続的利用を目指して、これらの機能性の解明、生物活動の特徴と営みの解明もしくは利用の研究に関心を持ち、自らそれらの課題設定を行い、解決と応用展開が出来る意欲ある学生を求めています。

2 試験日程

選抜区分	試験区分	試験日	試験会場
進学者選考	口述試験	2月2日(火)10時～ (又は1月25日～2月1日で 専攻が指定する日時)	品川キャンパス

3 指導教員・専門科目一覧

*の付いている指導教員については、募集の有無について未確定ですので、当該教員に直接お問い合わせください。

専攻分野名	専門科目名	指導教員名	連絡先メールアドレス (~@kaiyodai.ac.jp)	
応用生物科学	水族生理学特論	教授 吉崎 悟朗	goro	
		准教授 竹内 裕	yutakat	
	水族病理学特論	教授 佐野 元彦	msano00	
	水族栄養学特論	教授 佐藤 秀一	ssatoh	
	水族養殖学特論	教授 坂本 崇	takashis	
	応用藻類学特論	准教授 藤田 大介	d-fujita	
	集団生物学特論	教授 ストルスマン, C. A	carlos	
	保全増殖学特論	准教授 濱崎 活幸	hamak	
	資源解析学特論	教授 田中 栄次	hermit	
	魚群制御学特論	准教授 秋山 清二	akiyama	
		准教授 * 稲田 博史	inadah	
	生産システム学特論	教授 東海 正	tokai	
		准教授 胡 夫祥	fuxiang	
	(連携講座)	魚類生理機能学特論	准教授 風藤 行紀	(連絡先) 佐藤秀一教授
	(連携講座)	応用資源動態学特論	教授 清田 雅史	(連絡先) 塩出大輔助教
			准教授 箱山 洋	
(連携講座)	水産資源生態学特論	教授 栗田 豊	(連絡先) 横田賢史准教授	
(連携講座)	深海生物学特論	教授 藤原 義弘		
		教授 瀧下 清貴		
		准教授 吉田 尊雄		
食品機能利用学	食品物理化学特論	准教授 松川 真吾	matsukaw	
	食品機能化学特論	教授 * 大島 敏明	tohshima	
		准教授 小山 智之	tskoyama	
	食品微生物学特論	教授 木村 凡	kimubo	
		准教授 久田 孝	kuda	
	食品保全化学特論	准教授 後藤 直宏	ngotoh	
	食品衛生化学特論	教授 黒瀬 光一	kkuros0	
	生体物質化学特論	教授 長島 裕二	yuji cd	
		准教授 石崎 松一郎	ishizak	
	食品熱操作工学特論	教授 酒井 昇	sakai	
		准教授 福岡 美香	fukuoka	
	品質設計工学特論	教授 萩原 知明	tomoaki	
	食品冷凍学特論	教授 鈴木 徹	toru	
		准教授 渡邊 学	mwat	
	品質設計化学特論	教授 * 岡崎 恵美子	eokazaki	
		准教授 大迫 一史	osako	
応用生物工学	ゲノム科学特論	教授 廣野 育生	hirono	
		准教授 近藤 秀裕	h-kondo	
	先端魚類防疫学特論	教授 * 延東 真	fishendo	
		教授 舞田 正志	mmaita	
	応用微生物学特論	教授 今田 千秋	imada	
		准教授 小林 武志	takeshik	
	応用微生物学特論	教授 濱田 奈保子	hsnaoko	
	食品流通安全管理特論			
(連携講座)	水産生物機能学特論	教授 山下 倫明	(連絡先)	
		准教授 鈴木 敏之	廣野育生教授	

●応用環境システム学専攻

1 アドミッション・ポリシー

海を知り、守り、利用する観点から、海洋環境の調査や、海に人が賦与する保全と修復のテクノロジー、海上輸送と港湾における物流、エネルギーの高効率利用にかかわる先進の科学技術について、強いリーダーシップを発揮し、多面的思考とアプローチにより問題解決にいたる能力を有する学生を求めます。

2 試験日程

選抜区分	試験区分	試験日	試験会場
進学者選考	口述試験	2月2日(火)10時～ (又は1月25日～2月1日で 専攻が指定する日時)	品川キャンパス 又は 越中島キャンパス

3 指導教員・専門科目一覧

*の付いている指導教員については、募集の有無について未確定ですので、当該教員に直接お問い合わせください。

専攻分野名	専門科目名	指導教員名	連絡先メールアドレス (~@kaiyodai.ac.jp)
海洋環境学	魚類学特論	教授 河野 博	hirokun
	藻類学特論	准教授 鈴木 秀和	hsuzuki
	浮遊生物学特論	教授 田中 祐志	ytanaka
		准教授 片野 俊也	tkatan0
	物質循環論特論	教授 神田 穰太	jkanda
	元素動態特論	准教授 高橋 美穂	mihotnk
	水圏生態化学特論	教授 永井 宏史	nagai
	海洋生化学特論	教授 * 浦野 直人	urano
		准教授 石田 真巳	ishida
	生体機能利用学特論	教授 遠藤 英明	endo
准教授 任 恵峰		hf-ren	
化学海洋学特論	准教授 川合 美千代	michiyo	
魚類生態学特論	准教授 須之部 友基	sunobe ※	
環境保全システム学	海洋物理学特論	准教授 北出 裕二郎	ykitade
	資源環境学特論	教授 * 山崎 秀勝	hide
	海洋情報解析学特論	准教授 島田 浩二	koji
	環境測定学特論	教授 荒川 久幸	arakawa
	環境数理科学特論	教授 * 上村 豊	kamimura
		教授 * 坪井 堅二	tsubois
	沿岸環境学特論	教授 岡安 章夫	okayasu
	海洋環境機械学特論	教授 酒井 久治	sakai9
		准教授 戸田 勝善	toda
	応用情報システム工学特論	准教授 宮本 佳則	miyamoto
	海洋安全科学特論	教授 * 武田 誠一	mbreeze
		准教授 亀谷 茂樹	kametani
		准教授 上野 公彦	ueno
	海洋環境工学・海洋統計工学	教授 岩坂 直人	iwasaka
	海洋統計工学	准教授 小橋 史明	kobashi
	制御システム設計工学	教授 陶山 貢市	suyama
	海洋文化学特論	教授 岩淵 聡文	iwabuchi
	(連携講座) 海洋生産環境学特論	教授 桑原 久実	(連絡先)
		教授 澤田 浩一	武田誠一教授
海洋利用システム学	知識情報システム工学	教授 稲石 正明	inaishi
	海洋知能ロボット工学	准教授 近藤 逸人	hkondo

	航路設計工学	准教授	田丸 人意	tamaru	
	海洋利用リスク保険法学	教授	金岡 京子	kaneoka	
	衛星測位システム	准教授	久保 信明	nkubo	
	移動体最適制御	教授	岡崎 忠胤	okazaki	
	海上安全工学特論	教授	南 清和	minami	
	人間機械系工学		未定		
	船舶耐航性能特論	教授	井関 俊夫	iseki	
	運航支援システム特論	教授	庄司 るり	rshoji	
	安全運航管理特論	教授	竹本 孝弘	takemoto	
海上安全テクノロジー (連携講座)	海上輸送システム設計特論	教授	上野 道雄	(連絡先)	
	安全推進システム設計工学特論		未定	南清和教授	
	海上電波通信・監視工学	准教授	米本 成人	(連絡先) 久保信明准教授	
ロジスティクス	交通システム計画工学特論	教授	兵藤 哲朗	hyodo	
	サプライ・チェーン 最適化学特論	教授	久保 幹雄	kubo	
	物流設計工学特論	教授	黒川 久幸	kurokawa	
	数理科学特論	教授	今野 均	hkonn0	
	応用解析特論	准教授	竹縄 知之	takenawa	
	複合輸送システム工学特論	教授	渡邊 豊	ywatana	
	知覚情報処理特論	教授	下野 孝一	shimono	
	空間情報工学特論	准教授	渡部 大輔	daisuke	
	国際交通産業特論	教授	遠藤 伸明	nendo	
	交通政策特論	教授	寺田 一薫	terada	
海洋機械システム学	ロボット制御工学	准教授	清水 悦郎	shimizu	
	海洋システム制御工学	教授	章 ふえいふえい	zhang	
	機能材料工学	教授	* 馬場 涼	rbaba	
	ターボ動力工学	教授	刑部 真弘	osakabe	
	船用推進工学	教授	塚本 達郎	tsukamot	
	環境エネルギー工学特論		教授	* 賞雅 寛而	takamasa
			准教授	波津久 達也	hazuku
	材料表面工学	教授	地引 達弘	jibiki	
	材料環境工学	教授	元田 慎一	motoda	
	熱エネルギー機器工学	教授	井上 順広	inoue	
	超伝導工学	教授	和泉 充	izumi	
	数値流体力学	教授	吉岡 諭	yoshioka	
	光計測工学	教授	村山 利幸	tmuray0	
	機械設計工学	教授	岩本 勝美	iwamoto	
	産業政策文化学	海洋産業経済学特論	教授	婁 小波	lou
国際漁業管理特論		教授	馬場 治	obaba	
地域産業発展論特論		准教授	濱田 武士	bqx11300	
沿岸域利用政策論特論		准教授	工藤 貴史	kudot	
沿岸域環境管理特論		教授	川邊 みどり	kawabe	
コミュニケーション関係論特論		教授	大島 弥生	yayoi	
食品リスクコミュニケーション 特論			未定		
身体適応学特論		准教授	千足 耕一	chiashi	
海洋探査・利用工学 (連携講座)	水中探査システム工学特論	准教授	石橋 正二郎	(連絡先) 和泉充教授	
	水中音響システム工学特論	教授	土屋 利雄		
	浮体利用システム工学特論	准教授	大澤 弘敬		

※ 須之部教員のみ (~@biscuit.ocn.ne.jp)

受験番号 ※

平成 年 月 日

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科博士後期課程進学願書

東京海洋大学長 殿

博士前期課程

在学専攻名 _____ 専攻

入学年月日 平成 年 月 日

修了予定年月日 平成 年 月 日

学籍番号 _____

生年月日 _____ 年 月 日

フリガナ _____ 男
氏 名 _____ 女

私は、下記のとおり大学院博士後期課程 _____ 専攻へ
進学を希望いたします。

記

1. 希望進学年月（希望する方を○で囲んでください。）

・平成28年4月 ・平成28年10月

2. 志望する専攻分野及び指導教員

専攻分野名 _____ 指導教員名 _____

3. 志願者の現住所

〒 _____

電話番号 _____

4. 緊急連絡先（本人不在の場合の連絡先）

住所 〒 _____

電話番号 _____

氏名 _____

5. 在学する博士前期課程の指導教員

（進学後の指導教員と異なる場合のみ記入してください。）

専攻分野名	指導教員
	印

6. 博士後期課程進学後に志望する指導教員

専攻分野名	指導教員
	印

7. 留学生区分（留学生のみ記入） 国費留学生 ・ 私費留学生 国籍 _____

※欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科博士後期課程進学者研究計画書
(2-1)

志望専攻 _____

氏 名 _____

((2,000字以内、横書) (英文の場合700words) 程度、横書)

(注) 1. これまでの研究概要、今後の研究計画、研究の発展性等について記入すること。
2. ※欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科博士後期課程進学者研究計画書
(2-2)

志望専攻 _____

氏 名 _____

Graduate School of Marine Science and Technology (Doctoral Course)
Tokyo University of Marine Science and Technology

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科（博士後期課程）

写 真 票 Photograph Card

Classification 選 抜 区 分	進学者選考
Applicant's number 受 験 番 号	
Course applied for 志望専攻名	Course 専 攻
Name 氏 名	

Photograph (4cm×3cm)
(to be pasted here)
写真貼付欄
縦 4cm
横 3cm
(写真の裏面には、志望専
攻名と氏名を記入しておく
こと)
Course applied for and
name of applicant should be
wrote down on reverse side.

Graduate School of Marine Science and Technology (Doctoral Course)
Tokyo University of Marine Science and Technology

東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科（博士後期課程）

受 験 票 Applicant's ID Card
for Examination

Classification 選 抜 区 分	進学者選考
Applicant's number 受 験 番 号	
Course applied for 志望専攻名	Course 専 攻
Name 氏 名	

Photograph (4cm×3cm)
(to be pasted here)
写真貼付欄
縦 4cm
横 3cm
(写真の裏面には、志望専
攻名と氏名を記入しておく
こと)
Course applied for and
name of applicant should be
wrote down on reverse side.

[Notes]

[記入上の注意]

1. Applicant's number – to be left blank.
受験番号欄は、記入しないでください。
2. Please do not separate Applicant's ID Card and Photograph Card.
受験票と写真票は切り離さないで下さい。

【受験上の注意】

1. 試験当日は試験開始15分前までに入室してください。
2. 試験会場及び試験室については、通知文および試験当日の掲示にてお知らせします。
3. 試験当日は、受験票を必ず持参してください。なお、受験票を紛失した場合は入試課まで写真を添えて再交付を申し出てください。
4. 遅刻した者は、試験開始後20分以内に限り入室を許可します。
5. 服装はノーネクタイ、ノージャケットで構いません。

《この受験票は入学手続きの際に必要となりますので、試験終了後も保管しておいてください。》

○試験日程

学力検査（口述試験）	試験場所
2月2日（火）10時～ （又は1月25日～2月1日で 専攻が指定する日時）	品川キャンパス 又は 越中島キャンパス

あ て 名 票 (※品川・越中島)

<div style="text-align: center;">〒 ー</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">殿</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>	<div style="text-align: center;">〒 ー</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">殿</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>
<div style="text-align: center;">〒 ー</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">殿</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>	<div style="text-align: center;">〒 ー</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">殿</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>
<div style="text-align: center;">〒 ー</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">殿</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>	<div style="text-align: center;">〒 ー</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">殿</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>
<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">専門科目</div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <div style="text-align: center; font-size: 1.2em; margin-bottom: 10px;">氏 名</div> <hr style="border-top: 1px solid black;"/> <div style="text-align: center;">※</div>	

- (注) 1. 東京海洋大学からの通知等を受け取る住所、氏名、郵便番号を上3列(6枚)に記入してください。
2. 受験する専門科目名、氏名を4列目(1枚)に記入してください。
(社会人特別選抜の志願者を除く。)
3. 住所を変更した場合は、速やかに届け出てください。
4. ※欄には記入しないでください。